

議会だより

令和6年第4回定例会

発行：田原本町議会 編集：議会編集委員会

令和6年田原本町議会「第4回定例会」を12月4日から13日までの10日間の日程で開催しました。

開会日には高江町長から提出議案の説明を受け、会期中、各議案について慎重に審議を行いました。

令和6年第4回定例会 議案の審議結果

議案番号	件名	結果	概要
報第16号	町長の専決事項の指定についての報告	報告のみ	南小学校体育館大規模改修工事の変更契約（追加工事）
報第17号	令和6年度田原本町一般会計補正予算（第5号）の専決処分の報告	全員賛成で承認	補正予算額は1,796万2,000円の増額で、固定資産評価審査委員会による裁決の取消訴訟事件及び損害賠償請求事件にかかる弁護士委任委託料、衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の実施にかかる経費
報第18号	令和6年度田原本町一般会計補正予算（第6号）の専決処分の報告	全員賛成で承認	補正予算額は200万4,000円の増額で、固定資産税の課税誤りに関する訴訟について、裁判所の判決により賠償金を支払うもの
議第39号	令和6年度田原本町一般会計補正予算（第7号）	全員賛成で可決	補正予算額は5,355万8,000円の増額で、人事院勧告等に伴う給料表等の改定見込み及び人事配置に伴う人件費等981万6,000円の増額を含んだ補正。人件費以外の主な補正内容は次のとおり ●タクシー初乗り運賃助成事業について、タクシーチケットの利用の増、タクシー運賃値上げに伴う経費 ●心身障害者医療費助成金、人間ドック助成金、子ども医療費助成金、ひとり親家庭等医療費助成金の増額 ●予防接種健康被害救済制度において国より認定のあった申請者へ支給される給付金にかかる経費 ●消防団ホース乾燥塔解体及び新設工事費の増額にかかる経費 ●小・中学校の学校図書館の環境を整え、学校図書館の運営・整備などを行う学校司書を雇用するための経費 ●学校給食費の物価高騰分を町で負担するための経費
議第40号	令和6年度田原本町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	全員賛成で可決	補正予算額は456万1,000円の増額で、人事院勧告等に伴う給料表等の改定見込み及び人事配置に伴う人件費等
議第41号	令和6年度田原本町介護保険特別会計補正予算（第1号）	全員賛成で可決	補正予算額は6,910万円の増額で、人事院勧告等に伴う給料表等の改定見込み及び人事配置に伴う人件費等509万8,000円の減額を含んだ補正。人件費以外の補正内容は、介護報酬改定等に伴うシステム改修事業にかかる介護保険事業費補助金、国庫支出金返納金及び県支出金返納金
議第42号	令和6年度田原本町下水道事業会計補正予算（第1号）	全員賛成で可決	収益的支出の補正予算額は214万円の増額、資本的支出の補正予算額は160万7,000円の増額で、人事院勧告等に伴う給料表等の改定見込み及び人事配置に伴う人件費等
議第43号	田原本町つながりと助け合い推進条例	全員賛成で可決	町民等と町がまちづくりについて共に考える場を設置すること等によって、一人一人がまちづくりを自分ごととして捉えることを推進し、もってつながりと助け合いによるまちづくりを推進することを目的に条例を制定するもの
議第44号	田原本町人権を尊重し多様性を認め合い共に支え合うまちを目指す条例	全員賛成で可決	全ての町民等が自分らしく生きることができるとともに共生のまちを実現することを目的に条例を制定するもの
議第45号	田原本町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例等の一部を改正する条例	賛成多数で可決	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律が改正されたことに伴い、関係条例について所要の改正をするもの

議案番号	件名	結果	概要
議第 46 号	田原本町水洗便所改造資金貸付基金条例の一部を改正する条例	全員賛成で可決	水洗便所改造資金貸付の利用者減少に伴い、基金の額の改正及び運用収益の処理方法を改正するもの
議第 47 号	田原本町立体育館条例の一部を改正する条例	全員賛成で可決	やすらぎ体育館を中央体育館へ集約することとなり、令和 7 年 5 月 31 日をもって廃止することとなったため所要の改正をするもの
議第 48 号	財産の取得について（追認※） ※議会の議決を経て取得すべきところ議決を経ずに買入れを行ったため。	全員賛成で可決	小学校教師用教科書、指導書及び教材を取得金額（令和 2 年度…1,400 万 5,486 円、令和 6 年度…1,984 万 9,628 円）で、いずれも株式会社カギオカ（田原本町）より取得したもの
議第 49 号	和解について	全員賛成で可決	固定資産税等の課税誤りに関する訴訟において、損害賠償金等の事項について相手方と和解をするもの
議第 50 号	天理市との定住自立圏形成協定の一部変更について	全員賛成で可決	大和まほろば広域定住自立圏において連携する取組について、DX の推進を追加するため、定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更するもの
議第 51 号	奈良県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び奈良県市町村総合事務組合規約の変更について	全員賛成で可決	令和 7 年 3 月 31 日をもって奈良広域水質検査センター組合が解散することに伴う規約を変更するもの
議第 52 号	磯城郡水道企業団規約の変更について	全員賛成で可決	磯城郡水道企業団の解散に伴う事務承継について定めるため、磯城郡水道企業団規約を変更するもの
議第 53 号	磯城郡水道企業団の解散について	全員賛成で可決	奈良県広域水道企業団に参加するため、磯城郡水道企業団を構成町の協議により解散するもの
議第 54 号	磯城郡水道企業団の解散に伴う財産処分について	全員賛成で可決	磯城郡水道企業団の解散に伴う財産処分を構成町の協議により定めるもの
同第 6 号	固定資産評価審査委員会の委員の選任につき議会の同意を求めることについて	全員賛成で同意	氏名 寺田元昭氏 任期 令和 6 年 12 月 24 日から令和 9 年 12 月 23 日まで
同第 7 号	教育委員会の委員の任命につき議会の同意を求めることについて	全員賛成で同意	氏名 眞田和則氏 任期 令和 6 年 12 月 23 日から令和 10 年 12 月 22 日まで
選第 4 号	奈良県広域水道企業団議会議員の選挙について	指名推選	氏名 植田昌孝議員
発議第 5 号	田原本町議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例（西川六男議員が賛成者の安田喜代一議員とともに提出）	賛成少数で否決	町議会議員の定数を 14 人から 12 人に改正するもの

賛否が分かれた議案の採決結果

●…賛成 ×…反対

※議長（植田昌孝）は表決に加わりません。

議案番号	岡本充弘	杉岡雅司	持田尚顕	梅谷裕規	平田昌隆	藤井誠人	梶木裕文	村上清司	安田喜代一	古立憲昭	西川六男	竹邑利文
議第 45 号	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
発議第 5 号	×	×	×	×	×	×	●	×	●	×	●	×

発議第 5 号

提出理由 町の財政が悪化しており、行財政改革に取り組む決意を示すため、町長、副町長、教育長の給与を減額されている。さらに、行財政改革に取り組む中で、町民の皆様にも事業の見直しや補助金の削減などに伴う行政サービスの低下など痛みを伴う改革になるものと想定される。町の取組に歩調を合わせ、議会も自らが身を切る行財政改革に主体的に取り組むべきである。

反対意見 定数が 16 人から 14 人に減った 2013 年からこれまでの町の人口減少率も低く、近隣自治体との比較からも 14 人が適数であること。立候補者数が前回 2021 年選挙は定数の 2 人超過、2017 年は 3 人超過であり、12 人に削減すると現職有利となり、女性を含む新人の参入のハードルが高くなると考えられるとともに、町民の皆様の声が届きにくくなる。

総務文教委員会の審査の状況(抜粋)

▶令和6年度田原本町一般会計補正予算(第7号)

質問 学校給食の食材費が上がっているが、保護者負担は増えているか？

回答 令和5年4月の給食費の値上げ以降、材料やメニュー等の工夫で何とかしのいでいるが、令和7年には再値上げを検討していかなければならない状況です。



意見 給食の質が落ちないように工夫してほしい。

▶田原本町つながりと助け合い推進条例

質問 県内でこのような条例を制定している自治体はあるのか？

回答 県内ではおそらく制定している自治体はありません。無作為抽出による熟議プロセスとして住民協議会を開催するといったことを制度化している自治体は、全国にもほとんどありません。



質問 これまで条例を制定せずに住民協議会を開催していたが、条例の制定理由と目指す方向は？

回答 地域のつながりを深めることや、まちづくりを自分ごととして捉えることを推進することが大事になり、その手段として住民協議会等を開催していきたいと考えています。

▶田原本町人権を尊重し多様性を認め合い共に支え合うまちを目指す条例

質問 この条例は町独自で制定するのか？

回答 法律の定めで制定するものではなく、町の理念条例として制定するものです。近隣市町村でも多く制定されています。

質問 この条例を知ってもらうためにどのような啓発を考えているか？

回答 各種の集会や青垣生涯学習センターでの人権啓発ポスターの掲示、役場でのリーフレットの設置等を通じて人権に関する意識の醸成を図っており、今後も啓発を続けていきます。

▶田原本町立体育館条例の一部を改正する条例

質問 やすらぎ体育館を防災倉庫として一部活用するとのことであるが、改修せずにそのまま使うのか？

回答 防災倉庫として一部使用するため、床の強度の調査を進める予定です。

厚生建設委員会の審査の状況(抜粋)

▶令和6年度田原本町一般会計補正予算(第7号)

質問 子ども医療費の増額の要因と、後期高齢者の人間ドック受診者が増加した要因は？

回答 子ども医療費はマスク着用率が下がり、インフルエンザ等の感染症や手足口病により増加しました。後期高齢者の人間ドック受診者は、対象人数の増加や健康意識の向上、啓発により増加しました。

質問 新型コロナワクチンにかかる健康被害の申請者数、認定までの期間は？

回答 申請件数は計7件で、うち5件が認定、2件が審査中です。認定までの期間は、長い方で1年半ほどかかります。

小中学校施設再配置検討特別委員会

町から第5回田原本町小学校3校統合推進委員会の概要報告を受け、質疑を行いました。

▶報告①統合校は制服か私服かを検討中です。

令和7年4月～5月にアンケートを実施(予定)し、多数決で令和7年度中に決定します。

▶報告②3校統合小学校の校名案について

令和6年10月15日～11月8日に統合する3小学校の児童・保護者・教職員・卒業生及び田原本町在住者を対象に募集、応募のあった中から5点に絞り、全児童の意見を添えて推進委員会で校名案を決定する予定です。

▶その他質疑

▶統合校舎と体育館棟が都市計画法で定める高さ制限を超えることになった件

質問 田原本小学校用地は、都市計画の15m高度地区になっており、建築物の高さは15m以内にしなければならない中、町では11月8日に田原本町都市計画審議会を開き、高さ制限を18mに緩和しました。なぜ、高さ制限を超えることになったのか。

回答 基本設計を進めている中で、屋上エレベーターの塔屋の高さが15mの高さ制限を超えることが判明しました。また、体育館棟も現状の体育館の天井と同じ高さを確保し、採光及び換気のための窓を天井に設置したことで15mの高さ制限を超えることが判明しました。

意見 いずれも基本計画が甘すぎるのではないかと。基本計画策定業者と基本設計業者が同じであり、今回の事案は常識的には考えられない。今後の業務推進にあたりしっかりしてほしい。

一般質問

今期定例会では、9名の議員が一般質問を行いました。QRコードから、それぞれの一般質問の録画動画を視聴できます。

竹邑 利文 議員



○ 地方債残高の減少見込み

○ 南幼稚園用の門の設置、税教育

梅谷 裕規 議員



○ 当町のパワハラ・セクハラ防止対策と発生した場合の対処

○ 当町の管理道路で発生した当町に管理責任がある事故の状況、示談交渉および今後の対策

○ 特別支援教育の充実

古立 憲昭 議員



○ 水道水の安全性の確保

○ 放課後児童健全育成事業（学童保育）

杉岡 雅司 議員



○ 本町の治水対策

○ 地籍調査

村上 清司 議員



○ 防災対策

岡本 充弘 議員



○ 加齢性難聴の補聴器購入支援

○ 学校の大阪・関西万博への参加

○ 給食センター

藤井 誠人 議員



○ 歩きたばこ及び路上喫煙の防止にかかる条例等の制定

持田 尚顕 議員



○ 財政悪化の状況及び今後の見通し

○ 行財政改革

西川 六男 議員



○ 悪化した財政の立直し

○ 令和7年度予算の編成方針

○ 公共施設の見直しと財政の見直し

○ 行政改革の取組

○ 特別顧問の設置

○ まちづくりの基盤整備の取組

○ 田原本町の子どもたちの教育の充実

議会を傍聴してみませんか

次回定例会は、3月上旬に開催（予定）します。

☎ 議会事務局 ☎ 34-2119



議会改革特別委員会の取り組み

情報発信の一環として、議会改革特別委員会の取り組みを町ホームページに掲載しています。QRコードからご覧ください。



町議会ホームページをご覧ください

町議会ホームページでは、町議会のしくみや会議録など議会について情報発信しています。過去の議会だよりも見ることができます。



町民の皆様との意見交換会を開催します

開かれた議会を目指し、町民の皆さまとともに意見や情報交換を行う場として、意見交換会を開催します。（担当＝議会改革特別委員会）

奮ってご参加ください。☎ 議会事務局 ☎ 34-2119

日時 4月26日(土)

午後1時～（受付＝午後0時30分～）

場所 青垣生涯学習センター2階 研修室

対象 18歳以上の町民（高校生を含む）

定員 20人（申込順）

テーマ 政治を身近に感じてもらうには

☎・申込 2月7日(金)から申込フォーム・メール・FAX・郵送で議会事務局へ。

※参加申込書は町ホームページからダウンロード、または議会事務局まで。

